

「まちを楽しむ多彩な交通の充実」に向けた幅広い提案の募集について

1 公募の趣旨

将来にわたり輝き続け、魅力にあふれた“世界都市”の顔として都心臨海部を形成するため、平成27年に策定した「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」では、都心臨海部の回遊性を高めるネットワークの強化に向けて「まちを楽しむ多彩な交通の充実」を施策の一つとしています。

そこで、東京2020オリンピック・パラリンピックなどを契機として、横浜を世界に魅せるため、まちの賑わいづくりに寄与する様々な交通モードの導入や新たな技術に基づく事業展開、既存交通モードの拡充や更なる魅力化の取組などについて、幅広く提案を募集します。

■都心臨海部再生マスタープラン概要版（抜粋）

施策
②
-まちを楽しむ多彩な交通の充実-

公共交通や歩行者、自転車を中心とした交通体系を強化・拡充し、移動自体が楽しく感じられるようなまちづくり、ネットワークづくりを展開し、地域全体の回遊性を高めていきます。

その中で、今後の開発状況等を踏まえながら、まちの賑わいづくりに寄与する新たな交通の導入や、水上交通ネットワークの拡充により、更なる観光客の呼び込みや交流人口の増加、まちのホスピタリティの向上を図ります。

■主な取り組み内容

- 新たな交通の導入
- 道路・鉄道インフラの強化・拡充
- 客船寄港の促進、水上交通の強化・拡充
- 魅力的な歩行者ネットワークの強化・拡充
- 行動範囲を広げる交通手段の強化・拡充

＜強化・拡充を図る主な交通インフラのネットワーク＞

○新たな交通の導入イメージ

LRT(次世代型路面電車システム)

連動バス

ロープウェイ

○幅広い交通手段による回遊性づくり

水上交通ネットワークの強化・拡充

パーソナルモビリティの強化・拡充

歩いて楽しい賑わいある街並みの形成

出典) 都心臨海部再生マスタープラン 概要版パンフレット

2 対象エリア

横浜駅周辺地区、みなとみらい21地区、関内・関外地区を中心とした、都心臨海部再生マスタープランのエリアとします。

3 募集の概要及び対象

- 整備及び運営等にかかる費用は提案者自らの負担とし、公費負担を伴わないこととします。
- 早期に実現可能な具体性のある提案から、社会実験段階、アイデア段階のものまで、民間企業等から幅広く提案を募集します。

4 選定プロセス及びスケジュール

提案は、各局にまたがる内容となることが想定されるため、関係局と連携し進めます。

公募においては、提案書の内容に基づき民間企業等にヒアリングを行い、対象エリアの魅力向上策や移動自体が楽しく感じられるような工夫、本市施策との連携等の視点から提案内容を総合的に評価し、公民連携により取り組む提案を選定します。

選定した提案については、所管局において更なる協議を進めるとともに、協定や覚書等を締結し、提案内容の熟度に応じた取組を進めます。

■公募から実施までの流れ

